

科目	デザイン工学 (Design Engineering)		
担当教員	亀屋 恵三子		
対象学年等	都市工学科・5年・前期・必修・1単位 (学修単位I)		
学習・教育目標	工学複合プログラム	A-4-1(100%)	JABEE基準1(1) (d)1,(d)2-a,(d)2-d,(g)
授業の概要と方針	土木と共に環境を形成する方法である建築と関連する部分での、空間デザインを住まいを中心に様々な角度から検討を行い、基本的な課題を体験することにより、総合的な環境プランナーとして必要となる空間デザインへの興味と基礎的素養を養うことを目的とする。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【A-4-1】空間デザインの表現法を理解し、空間デザインのコンセプトをまとめ、説明・討議できる。		課題のプレゼンテーション内容および討議の発言内容より評価する。
2	【A-4-1】空間を構成するエレメントを理解し、空間のデザインについて理解できる。住居の基礎的な設計ができる。		空間を測定するレポートや課題に対するコンセプトの組み立て方をレポートにより評価する。
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	課題のプレゼンテーション (60%) , プレゼンテーション時のコメント作成 (20%) 到達目標2のレポート (20%) で総合評価する。100点満点とし60点以上を合格とする。		
テキスト	なし (プリント)		
参考書	空間デザインの原点, 岡田光正 (理工学社) 住まいを読む 現代日本住居論, 鈴木成文 (建築資料研究社)		
関連科目	特になし		
履修上の注意事項			

